

---

# 禪

27号 (通巻207号)

2008

---

◇◆◇ 目 次 ◇◆◇

■ 宗教の窓

ご縁を結ぶ …………… 東 絶海 2

■ 提唱 槐安国語鈔講話(七) —頌古—

第四則 大隨劫火 …………… 白田 劫石 5

■ 連載 驢鞍橋講話

第七話 果たし眼坐禪を仕習わるべし

…………… 丸川 春潭 13  
延時 真覚

■ 特集 人間禪教団創立六十周年記念

総裁挨拶 …………… 人間禪総裁 丸川 春潭 24

来賓祝辞 …………… 日新製鋼会長 小野 俊彦 31

支部代表祝辞 …………… 熊本支部長 松嶋 和憲 35

■ 法話

青嶂庵老師との五十年 …………… 芝田 容孝 38

■ 論説

鴻 雪爪—明治政府の宗教行政を指導した禅僧—

…………… 杉山 剛 48

山岡鉄舟と禪・書・剣(二) …………… 島 善高 59

## ■日本文化と禅

- 一休さんの道歌と現代短歌（三）…… 堀井 美鶴 68  
人間禅道場の有楽流（三）…………… 林 裕子 72  
山と俳句（二）一幻の花…………… 井本 淳作 79

## ■海外禅事情

- 中国の禅寺を訪ねて…………… 江渕 弘明 83

## ■私と禅

- 趣味の系譜…………… 大石 達也 94  
逃げないという「愛」  
—宏道会の剣道に見つけたもの— …… 玉木友季子 100

## ■人間禅教団について

- 人間禅の精神…………… 立田 英山 107

## ■大学禅会だより

- 首都大学東京 禅の会…………… 松田 純 112

- 編集後記…………… 116

## ■表紙解説

慈恩滝（部分） 立田英山作（深耶馬溪 1969年10月撮影）／立田英山写真集『我ここに今かく在りぬ』（EIZAN TATSUTA Photographs: Thus, I exist here and now.）より。

人の世の遷り変わりに関わりなく、太古の昔より鳴り響いているのだらう飛瀑の轟々たる音。天空から差し込む和やかにして荘厳な一条の光。神々しいというか、何と表現すべきか。

大いなる天地のたたずまいに圧倒され言葉を絶してしまう。只、只、合掌するのみ。

